

製品名: DKC1 ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe85509

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.62mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 58 kDa; Observed MW: 58 kDa

抗原情報

遺伝子名	DKC1 DKC1; NOLA4; H/ACA ribonucleoprotein complex subunit 4; CBF5 homolog; Dyskerin;
別名	Nopp140-associated protein of 57 kDa; Nucleolar protein NAP57; Nucleolar protein family A member 4; snoRNP protein DKC1
遺伝子 ID	1736.0
SwissProt ID	O60832
免疫原	ヒト DKC1 の合成ペプチド

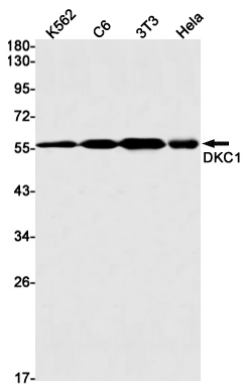
背景

リボソームの生合成とテロメアの維持に必須。rRNA の擬似ウリジン化を触媒する H/ACA 小型核小体リボ核タンパク質 (H/ACA snoRNP) 複合体の触媒サブユニットと考えられる。この反応ではウリジンの異性化が起こり、リボースは通常の N1 ではなく C5 に付加される。

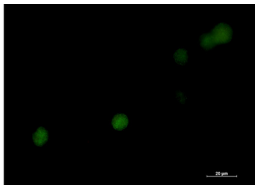
研究分野

-

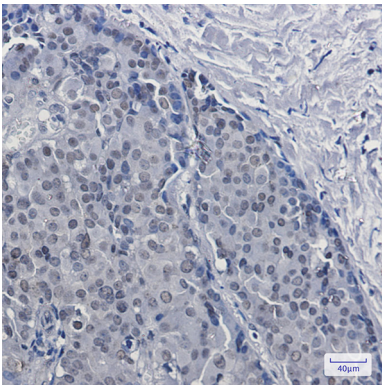
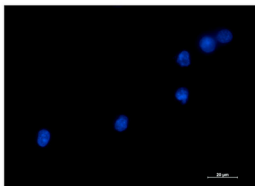
画像データ



DKC1 抗体を使用した K562、C6、3T3、Hela 溶解物中の DKC1 のウエスタンブロット分析。



DKC1 抗体と DAPI (青) を使用した K562 の DKC1 (緑) の免疫細胞化学分析。



DKC1 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。